

製品ラベル記載内容変更／Web 版取説追加のご案内

安全スイッチ

安全スイッチのロック監視マークの追加、新ULマークへの移行およびWeb版取説追加についてご案内いたします。

実施時期

2016年10月出荷分より順次実施


※ 実施時期前であっても、現行品の在庫が無くなり次第、変更後の製品を出荷させていただきます。

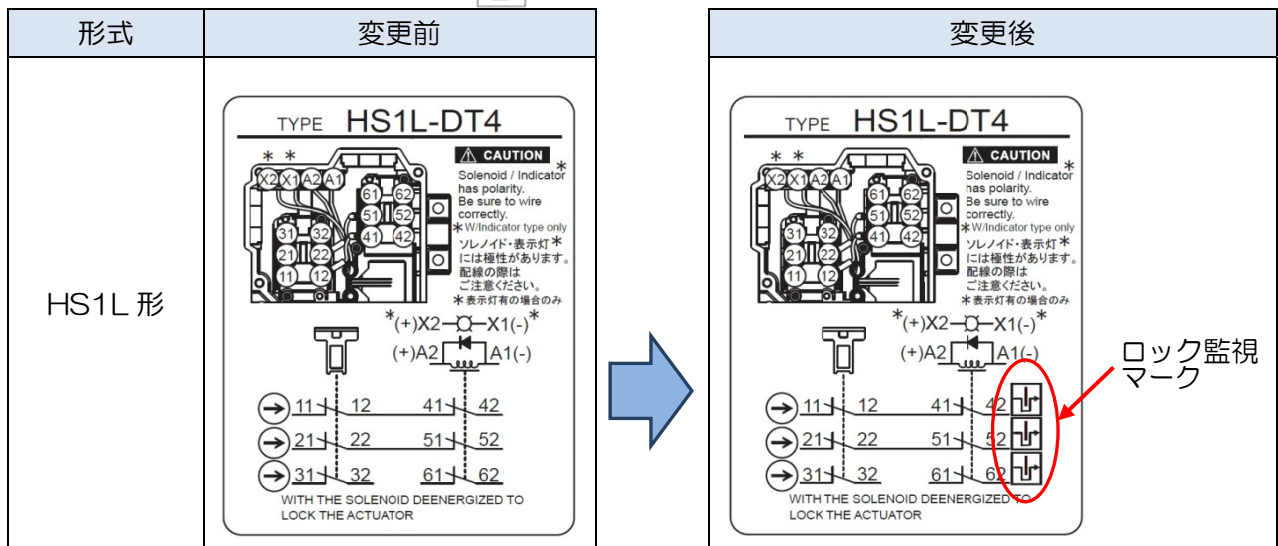
対象製品と変更内容

形式	名称	案内内容		
		①ロック監視マークの追加	②新ULマークへの移行	③Web版取説追加
HS1C形	ソレノイド付安全スイッチ	-	○	○
HS1C-K形	Keyインタロック付形安全スイッチ	-	○	○
HS1L形	ソレノイド付安全スイッチ	○	○	○
HS5B形	安全スイッチ	-	-	○
HS5D形	安全スイッチ	-	-	○
HS6B形	安全スイッチ	-	-	○
HS6E形	ソレノイド付安全スイッチ	-	○	○

形番、価格およびその他仕様に変更はありません。

HS5B形は、国内販売中止済です。

① 製品ラベルにロック監視マーク () を追加します。



• 本ロック監視マークは、EN ISO/ISO14119 9.2.1 項に新たに記載されたマークであり、EN ISO/ISO14119 の下記要求事項を満たしていることを示しています。

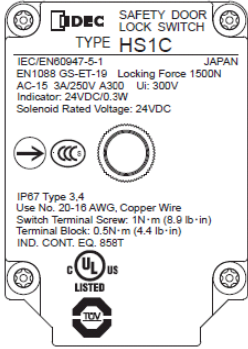
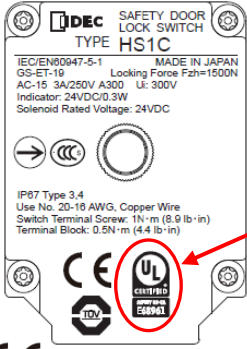
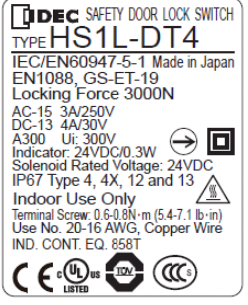
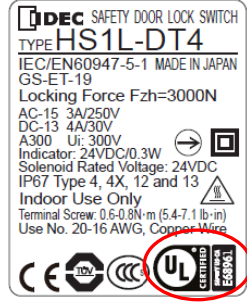
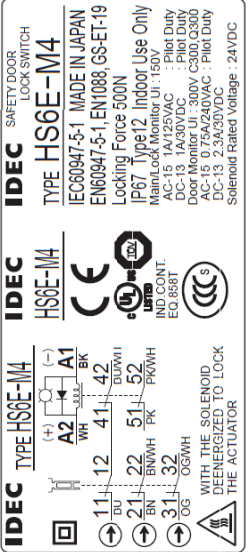
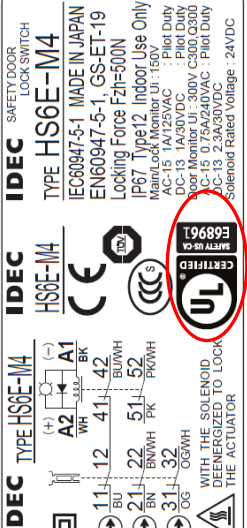
- ガード施錠装置に対する一般要求事項(5.7.1 項)
- ガード施錠装置に対するロック監視(5.7.2.2 項)

本ロック監視マーキングが付いているロックモニタ回路（接点）にて、防護扉の位置の監視とロック機能の監視を同一の回路（接点）で行うことができます。

〔防護扉閉 かつ ロック状態の場合のみ、ロックモニタ回路(接点)が ON〕

- ・ソレノイドロックタイプは、ソレノイドに電圧を印加し続けることでロックし、電圧を除去することにより、ロックを解除する構造です。
そのため、断線などの不具合でソレノイドへの電圧供給が中断すると、機械が完全に停止する前にガードのロックが解除され、作業者を危険源にさらす可能性があります。リスクアセスメントの結果、特に安全上のロックが必要のない限られた用途にのみ使用可能です。

② 製品ラベルを新 UL マークに移行します。

形式	変更前	変更後
HS1C形 HS1C-K形		 <p>※ CE マークも本体裏面より、位置移動します。</p>
HS1L形		 <p>新ULマーク</p>
HS6E形		 <p>新ULマーク</p>

③ 取説を Web 版と製品添付版の2種類とし、製品添付版の内容を簡略化します。

Web 版取説： <http://jp.idec.com/ja/download/search.aspx>

(2016 年 10 月 11 日公開予定)

【形式別アドレス】

形式	日本語	日本語以外
HS1C 形	http://jp.idec.com/product/HS1C	http://www.idec.com/language/
HS1C-K 形	http://jp.idec.com/product/HS1C-K	
HS1L 形	http://jp.idec.com/product/HS1L	
HS5B 形	http://jp.idec.com/product/HS5B	
HS5D 形	http://jp.idec.com/product/HS5D	
HS6B 形	http://jp.idec.com/product/HS6B	
HS6E 形	http://jp.idec.com/product/HS6E	

識別表示

変更後の製品には、個装ケースのロット番号の末尾に
“・” を表示いたします。

<識別表示期間：2016 年 12 月生産分まで>



“・” マークの表示